

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【公開番号】特開2001-247657(P2001-247657A)

【公開日】平成13年9月11日(2001.9.11)

【出願番号】特願2000-61921(P2000-61921)

【国際特許分類第7版】

C 0 8 G 59/62

C 0 8 G 59/22

C 0 8 K 5/00

C 0 8 L 63/00

H 0 1 B 3/40

H 0 1 B 17/60

H 0 5 K 1/03

【F I】

C 0 8 G 59/62

C 0 8 G 59/22

C 0 8 K 5/00

C 0 8 L 63/00 C

H 0 1 B 3/40 C

H 0 1 B 3/40 P

H 0 1 B 17/60 J

H 0 5 K 1/03 6 1 0 L

【手続補正書】

【提出日】平成16年6月15日(2004.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

【発明の実施の形態】

即ち、本発明は、ポリスチレン換算の重量平均分子量が5000～50000であるビスフェノール型エポキシ樹脂(A)、平均官能基数2.5以上のエポキシ樹脂(B)、及び、フェノール骨格とトリアジン骨格とを有する化合物(C)を必須成分とすることを特徴とするエポキシ樹脂組成物及び電気積層版に関する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

ここで用いられるフェノール類としては、特に限定されるものではなく、例えば、フェノール、o-クレゾール、m-クレゾール、p-クレゾール、キシレノール、エチルフェノール、ブチルフェノール、ノニルフェノール、オクチルフェノール等のアルキルフェノール類、ビスフェノールA、ビスフェノールF、ビスフェノールS、ビスフェノールAD、テトラメチルビスフェノールA、レゾルシン、カテコール等の多価フェノール類、モノヒドロキシナフタレン、ジヒドロキシナフタレン等のナフトール類、その他フェニルフェ

ノール、アミノフェノール等が挙げられる。これらのフェノール類は、単独又は2種類以上併用で使用可能であるが、最終的な硬化物が難燃性に優れ、且つアミノ基含有トリアジン化合物との反応性に優れる点からフェノールが好ましい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

(一般式1中、R1、R2、R3は、アミノ基、アルキル基、フェニル基、ヒドロキシ基、ヒドロキシアルキル基、酸基、シアノ基のいずれかを表す。)